

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年06月05日

計画の名称	津市における地震・津波災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）											
計画の期間	令和05年度～令和06年度（2年間）											
交付対象	津市											
計画の目標	避難路を整備することにより、津波避難における地区の防災性の向上を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	289	A	287	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0.69 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					(R5当初)	(R6末)	
1	避難対象者が津波到達時間前に防災公園へ避難可能となる人数の割合の増加 避難対象者が津波到達時間前に防災公園へ避難可能となる人数の割合 目標値（%）= 津波到達時間前に防災公園へ避難可能となる避難対象者数 / 防災公園への避難対象者数				0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																										
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況							
		一體的に実施することにより期待される効果															R05	R06	R07	R08	R09					
		備考																								
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	津市	直接	津市	-	-	避難路整備事業	地区公共施設等整備(避難路)	津市						287		-							
																	小計	287								

C 効果促進事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期 交付期間終了後
目標の達成状況を確認し、とりまとめを行い事後評価を実施する。	
公表の方法 ホームページにて公表	
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	香良洲高台防災公園の開園に合わせ避難路が完成したことにより、津波避難において地区の避難対象者が津波到達前に防災公園への避難が可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	津波到達時間前に防災公園へ避難可能となる避難対象者数 / 防災公園への避難対象者数		
	最終目標値 100%		
	最終実績値 100%		